調理時間:約20分

いばらきの海の幸 おいしく食べciao!

常磐ヒラメをおろす



ここが 10

高級魚だからこそ 1 尾を丸ごと自分で捌くのが経済的。頭や骨はあら汁、あら煮にすれば無駄なくいただけます。

材料(4人前,3日分)

ヒラメ(45cm, 1kg) 1尾

1. 皮も食材にするので、鱗は丁寧に取り除きます。シンクの中で行うと洗浄が楽です。内臓もシンク内で取り除き、肝や卵があったらアラ煮用に保管しておきます。

2. 腹腔と中骨の間の血合(腎臓)も指先でこすり取り、水分を拭き取ります。





3. 中骨があると想定されるラインを心で読み、大胆に包丁を入れ、骨に添わせて身をそぎ取ります。







4. 裏側(白い側)も同様に切り分けます。身4柵と残った骨の5つに分離されるので、 このおろし方は5枚おろしと呼ばれています。







5. 柵取りした身は、腹骨をそぎ、皮をはぎ取ります。 鰭の付け根に沿って「えんがわ」があるので、丁寧に分離します。





えんがわ

【ひとくちメモ】

常磐ヒラメ

ヒラメは茨城の「県の魚」、茨城沖はヒラメの好漁場 に恵まれ、平成25年の漁獲量は全国第3位。

ヒラメは夏に産卵し、1歳25cm、2歳35cm、3歳45cm(1 kg)に成長します。

茨城では、30cm未満のヒラメは獲らない・売らない ・食べない運動を漁業者全員が行い、資源管理に取り組 んでいます。

